



## 開院 26年目に入って

「たんぽぽ100号」に多くの感想をいただきました。ありがとうございます。28年前、たにがあって尼崎の病院を辞め、但馬に来たのか?と気にする方もいた。勤務は単純で激務に反し給与が少なく、家族5人を養っていくことが出来なかったから。さて25年前の「森医院開設のお知らせ」新聞広告に「地域の医療を担い、森医院を地域住民の健康をまもる 砦にしたい」と記載した。いま目標がふれてないか注意はしているが、職員や患者さんがどう評価してくれるか? ある患者さんから「最近この部落も隣の部落もお葬式が多いが森医院に通院している人はみんな元気なので安心できる」「こしも私の健康チェックをしてほしい」と話された。開院以来一貫した私の診療目標が地域の人に理解されてうれしく思う一方、堀畑部落の半数は顔も知らない人が多く、気がかかる。早期肺癌を見つけるためにレントゲン写真の比較読影法に取り組み、かなり早い時期からX線写真をデジタル化した。比較読影のため看護師が重いレントゲンフィルムを運ばなくても済むように画像ファイリング装置を導入した。ゲージ替は内視鏡検査の身を取り除くため6年前に経鼻内視鏡装置を購入し、多くの方が気軽に胃カメラを受けられるようになった。数多くの早期胃がんの発見に役立っている。通院患者さんには内科系疾患、外科系疾患にかかわらず健康チェックを受けていただいている。たにぼ五ヶ所で11ヶ所通院されている方も健康受診状況をお聞きし、住民検診を受けているが前立腺がん未検査であれば受診を促す。こうすることで胃癌、大腸癌、食道癌、肺がん、肺癌、胆のう癌、乳癌、前立腺癌、肝臓癌、白血病、悪性リンパ腫、肉腫など多くのがんを発見し、治療に繋げる。

こにが出来る。しかし国民の死亡原因の2/3が悪性腫瘍といわれるこのごろ、通院患者さんの平均年齢が80歳を超え高齢者のがん健診は無料化が必要である。がんの終末期を在宅で迎えることを希望する方が増えている。森医院は在宅医療を推進するため「在宅療養支援診療所」として登録している。「在宅がん性疼痛緩和ケア診療所」としても登録している。先日も連続12時間の「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」を受講してきた。

喫煙者は非喫煙者より約10年短命である。H22年10月より大幅にタバコが値上げされ、これを機会に禁煙しようと思う人も多いだろう。ニコチン依存症は薬物中毒であるため今更治療が難しくしたが、新しい治療薬が健康保険で使えるようになり森医院でも禁煙に成功する人が続出している。森医院は健康保険でニコチン依存症治療が受けられる医療機関として登録している。一ヶ月前、養父市職員を対象に禁煙教室を行った。喫煙者約40名に約90分間の授業を受講していただいたが、まだ禁煙外来受診者はゼロで残念である。禁煙教室は地域の集会所や職場まで予約当で出かけてあるので希望の方は是非ご相談ください。

院長



## 喫煙の習慣は薬物中毒(ニコチン依存症) 健康保険で治療しませんか?

当院では9月より健康保険で禁煙治療ができる「禁煙外来」を開始します。「やめたい気持ちはあるけど自信がない...」と思っておられる方、お薬で禁煙を始めてみませんか?



### 禁煙外来予約診療時間 (電話で予約ができます)

火曜日・金曜日 午後 2=00 ~ 4=00

上記以外是一般診療(受付順)となります。

当院ホームページに喫煙の影響、禁煙治療の流れ、禁煙成功例等について掲載しています。是非ご覧下さい。



## テレホンサービス

☎ 通話無料 0120-979-451  
(携帯電話からはご利用いただけません)

《10月のテーマ》

月曜日	女性の外陰部のかゆみ
火曜日	赤ちゃんの口腔ケア —いつから、どのように始めるの?—
水曜日	糖尿病の新しい話 —インクレチン関連薬—
木曜日	耳鳴りについて
金曜日	パニック障害

《11月のテーマ》

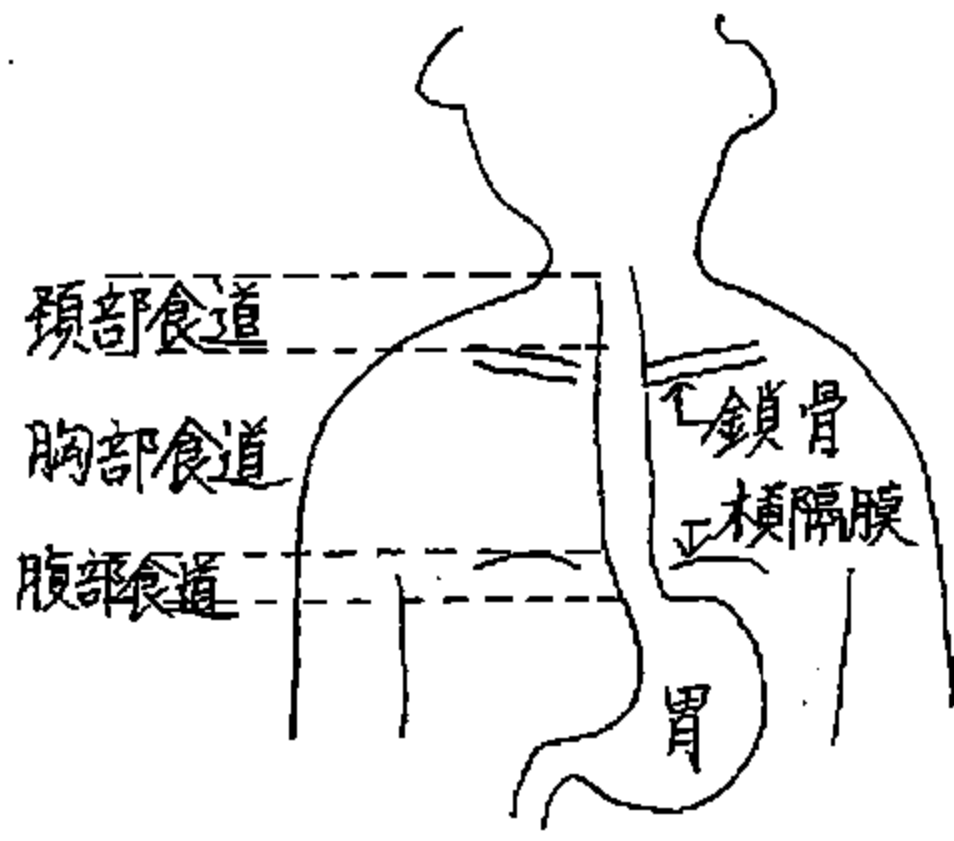
月曜日	子どものインフルエンザ
火曜日	キシリトール
水曜日	椎間板ヘルニア
木曜日	高齢者の皮膚のかゆみ
金曜日	風邪と漢方薬

祝祭日は前日のテープが流れます  
http://www.hhk.jp/(過去の放送分も掲載しています)



# <食道がんについて> 早期発見のために……

食道はのど(咽頭)と胃の間をつなぐ長さ25cmぐらい、太さ2~3cm、厚さ4mmの管状の臓器です。大部分は胸の中で、一部は首(約5cm咽頭の真下)、一部は腹部(約2cm横隔膜の真下)にあります。口から入った食べ物を胃に送る働きをしており、消化機能はなく食べ物の通り道です。最近、有名な方が何人かこの病気にかかりましたが、手術で元気になれたというニュースも目にしました。早期発見で社会復帰も可能です。今回はこの食道がんについて紹介します。



## 発生要因・原因は何があるの

- ・喫煙と飲酒……この2つが相乗的に作用してリスクが高くなることわかっています。
- ・熱い飲食物が食道粘膜を傷つけることによりがんの発生率を高くすると報告があります。女性より男性に多く50歳~70歳、なかでも60歳代が最も多いと言われています。

**診断** 早期発見するためにも内視鏡検査が極めて重要です。



## 症状は何があるの

- ・無症状(健康診断や人間ドックの時に内視鏡検査などで発見される無症状の食道がんが20%近くあります。)
- ・食物がつかえる感じ
- ・食道がしみる感じ

↓更にすすむと

- ・体重減少・胸痛・背部痛・せき
- ・声のかすれなどの症状があらわれます。

これは病変を直接観察できることが大きな特徴です。

食道の内視鏡検査は通常の観察に加えて色素内視鏡を行います。また、NBIという観察の方法もあり、更に食道がんの診断に役立っています。

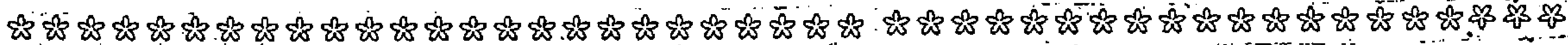
### 色素内視鏡とは

検査の際に「ルゴール」と呼ばれるヨウ素液を内視鏡の管を通して食道内にまいて検査します。正常な粘膜がヨウ素液に染まるのに対してがんなどの異常のある部分は染まらず黒褐色に変色することで病変を確認することができます。

### NBI(狭帯域光観察)とは

これは検査の時、粘膜表層の血管の走行状態が強調されて観察できる特有の検査方法です。粘膜組織や血管のヘモグロビンの光学的特性に適した狭い光(狭帯域)を使うことにより、画像のコントラストを向上させて難かしか、食道がんを早期発見することができます。

◎当院での経鼻内視鏡は上記の検査も可能です。症状の有無にかかわらず、一度内視鏡検査を……と、思っている方は医師・スタッフに相談下さい。



## インフルエンザの予防接種をうけましょう!!

今年度は新型(A/NIH1)と季節性(A/H3N2及びB型)の両方の株が混合された3価のワクチンとなっています。

インフルエンザにかからないよう、又かかっても重症化しないように是非うけておきましょう。

接種期間：平成22年10月1日～平成23年1月31日

接種回数：13歳以上の方1回、13歳未満の方2回

予約受付中です

♡2児の母になりました♡  
事務の高橋さんにかわいい女の子が誕生しました。仕事と子育ての両立はますます大変そうですがたくましい底力を発揮しています。これからも頑張っネ!! 職員みんな応援しています!!

編集後記  
たんぽぽ発行も100号を超え、又新たな気持ちで取り組んでいます。皆様からのご投稿をお待ちしています。